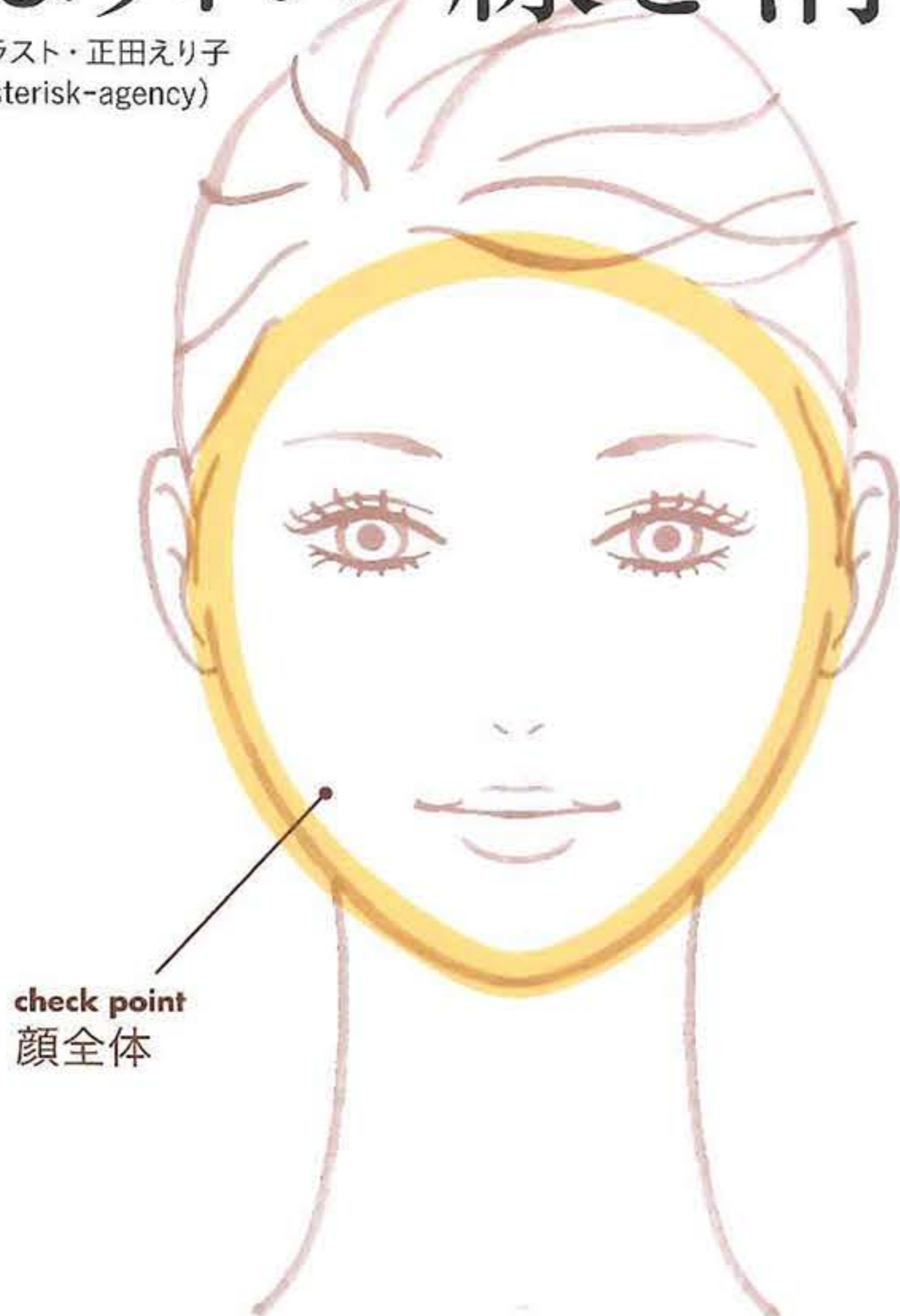


美容エッセイスト・錦織なつみさんが体験!
〈今どきの美容医療ルポ〉⑩

“アイロン注射[®]”で みけん・目尻・ ほうれい線を消去

イラスト・正田えり子
(asterisk-agency)



●錦織さんの施術内容

「アイロン注射[®]」

顔全体 250,000円

ヒアルロン酸とボトックスをブレンドし、メソセラピーで注入する最先端の手法。中野あおい院長が2012年、モナコでの学会発表で出会い、自分自身の肌で安全性を確かめ、満を持してスタートさせた。シワを軽減するボトックスとナチュラルなふっくら感を出すヒアルロン酸を、表情筋ではなく、皮膚表面に細かく注入していく。仕上りはアイロンをかけたようなハリと弾力が出る。塗る麻酔が効いたら、施術時間は30分ほど。ほうれい線や目もと周辺だけに打つのもおすすめです。100,000円から。



中野あおい院長

あおいクリニック銀座

東京都中央区銀座5の5の13 坂口ビル5F
☎03-3569-0686
10時～19時。木曜、日曜休み。

こ

ただけのお話ですが、数年前からみけんのシワが消えなくなりました。以前なら個人輸入したフラウニーズ(ハリウッド女優も愛用する、ぬらして貼るシワ取りシール)を使えば一晩で消せたのに……。なので、みけんのシワを簡単&安価に消去できるボトックスをいつか試してみたいと願うようになりました。そこで、信頼する美容賢者たちに相談してみると……、「不自然だからやめたほうがいい」と異口同音。どうやらみけんの筋肉だけをボトックスで麻痺させる方法だと笑顔が不自然になり、見る人が見れば分かってしまうというのです。それは困りますので、すっかりあきらめていました。

そんなある日メソセラピーといえはこのおかげで、中野あおいドクターが始めたアイロン注射[®]がとても自然!との噂を聞きつけました。まるでお肌にアイロンをかけたように、パリッとした新しい肌に生まれ変わるのだそうです。さっそく予約、体験してまいりました。銀座というすてきなロケーションのあおいクリニックは、上品でヨーロピアンな内装です。伺った日も全国から患者さんがつめかけクリニックは大盛況でしたが、ヴェネチアングラスのシャンデリアにオペラが響いてとても優雅。いるだけでうっとりきれいになれそうです。

このアイロン注射[®]がつくことでお分かりのとおり、商標登録されています。つまりあおい先生オリジナルメニューなのです。通常はシワを軽減するボトックスを単体で表情筋に注射しますが、あおい先生はこれにアミノ酸や各種ビタミンが豊富な、上質のヒアルロン酸をブレンド。しかも表情筋ではなく皮下と皮内に打っていきます。だからほかではまねのできないごくナチュラルな仕上がりになるのだとか。シワが消えるだけでなく、毛穴にまでアイロンをかけたようになるというから楽しみです。

優雅な診察室のふかふかベッドに横たわり、まずは麻酔のクリームを塗布。20分ほどで麻酔が効いてきたら、いよいよアイロン注射[®]スタートです。最初はマイクロピペラー法で皮下に液剤を入れていきます。こちらは正直、チクチクと痛いかも。でも私の様子を気遣いながらペースを調整してくれるので耐えられました。注射針を頻繁に替える間にひと息つけるのも助かります。いちばん気になるみけんを中心に、フェイスラインから頬、へこみが気になるアイホールに、5ミリほどの間隔で注射したら、1回ごとにコットンで押さえて消毒していきます。

次に皮内注射のナパーージュ法に。こちらは全然痛くない! 針が当たるくらい感覚です。毛穴のへこみ一つ一つ、ちりめんジワ一本一本を埋めていきます。さて、仕上りはというと、みけんのシワも目尻のシワもすっかり消えています。本当にアイロンをかけたよう! ただ、私は特別内出血しやすい体質だったようで、2週間ほど内出血が残りました。大切な予定がおりになるかたは、10日ほど前にお受けになったほうがよいと思います。

さて、半月たった今、肌にもっちりとした厚みが出て、顔だちが変わりました。目の下のくまのへこみは若いころよりふっくらとしていますし、洗顔するとき触るといつもより頬の位置が明らかに高いのです。プチ整形と呼ばれて多くのセレブがとりこになっている理由が分かります。この状態は半年ほどもつそうです。もっとやりたくなくなってしまいますが、不自然になるのは怖いので、ほどほどにしようと自分に言い聞かせております。

にしきおりなつみ 美容エッセイスト。日本の産物を活用した地産地消の「素朴美容」、白ゴマ油クレンジング×国産クレイ洗顔やお湯洗髪など、素朴だけれど効果的な美容を提唱。と同時に最先端美容医療も取り入れたハイブリッドな美容を実践している。(natsumi.tea-nifty.com)